

昭和大学新聞

藤が丘病院に

「昭和大学口唇口蓋裂センター」設置

昭和大学口唇口蓋裂センターが10月2日、昭和大学藤が丘病院内にオープンした。同センターは、10月1日付で医学部形成外科科学講座の藤が丘病院への移動を機に、新たに全学的なセンターとして整備したもの。センター長は医学部形成外科科学講座の大久保文雄教授。副センター長は、医学部形成外科科学講座の門松香一教授と歯学部歯科矯正学講座の横宏太郎教授。また、口



昭和大学口唇口蓋裂センターを昭和大学藤が丘病院内に開設いたしました。1980年に形成外科初代主任教授鬼塚卓彌先生が中心となって、医科歯科にわたる口唇口蓋裂診療グループ、昭和大学口蓋裂診療班（SCPT）を立ち上げたのがその前身です。現在では当たり前のようには語られるチーム医療ですが、当時



昭和大学口唇口蓋裂センター長 大久保 文雄

久保文雄センター長、および鬼塚名譽センター長がテープカットを行った。また11月27日には開設祝賀会を新横浜プリンスホテル「若菜」で開催し、口唇口蓋裂医療に関わる医療機関、大学、患者会などを招いて同センターの開設を祝った。

昭和大学口唇口蓋裂センターの開設にあたって

は画期的な存在でした。その後、昭和大学病院内に唇裂口蓋裂センターとして活動を続けてまいりましたが、実質上はSCPTを包括的なグループとしてアメリカ口蓋裂学会にも登録を行っています。開始からの総患者数は5000名を超え、他院からの2次修正を加えると8000名ほどになり、国内では最も数多くの診療実績を誇っています。

昭和大学創立90周年の記念事業として建設中の上條記念館（平成31年4月完成予定）は、ことし4月から10月までに掘削や地面を平らにする床付け工事などを終え、11月には建物の骨組みにあたる基礎や柱などの工事に着手した。上條記念館は地下2階地上5階建ての建物で、現在工事を進めている地下部分には学会やコンベンションが開催できる会議室（バンケットルーム）などが設けられる。



完成予定図（平成31年4月完成予定）



建設現場（東病院から11月初旬撮影）

上條記念館建設の進捗状況



応援指導部が先輩にエール

旗の台キャンパス（10月8日開催）今年度は卒業後50年となる医学部35回生と卒業後25年となる医学部60回生、歯学部10回生、薬学部23回生が招待された。卒業後50年にはゴールデン表彰として受賞代表者の片桐敬さん、卒業後25年にはシルバー表彰として各学部代表者の内田直樹さん、坂井信裕さん、渡邊徹さんに小出良平学長から盾が授与された。



あいさつする小口勝司理事長

ホームカミングデー開催

ホームカミングデーが旗の台キャンパスと横浜キャンパスでそれぞれ開催され、合計171人の参加があった。

学校法人 昭和大学
 発行人 小口勝司
 電話 (3784) 8000 〒142-8555
 東京都品川区旗の台1の5の8
 1部 50円 毎月1回発行

- 12月号の内容
- 1面
 - 昭和大学口唇口蓋裂センター開設
 - ホームカミングデー開催
 - 上條記念館建設状況
 - 2面
 - 永年勤続表彰式
 - 緑風祭開催
 - 緑風祭実行委員長感想
 - 推薦入試報告
 - 3面
 - マダガスカル口唇口蓋裂医療協力に参加して
 - 日本神経治療学会賞受賞
 - 4面
 - 学生海外研修
 - 就任のお知らせ
 - 昭和大学サポート寄付制度
 - 上條記念館座席プレート申込み状況
 - サークル紹介

【問合せ先】
 【本紙について：総務課出版・WEB・フォト係】
 03-3784-8059
 press@ofc.showa-u.ac.jp
 【各種募金・寄付について：企画課】
 03-3784-8011
 【学事について：学務課、大学院・卒業後教育課、入学支援課】
 03-3784-8022 (旗の台)
 0555-22-4403 (富士吉田)
 045-985-6503 (横浜)
 03-3784-8026 (入学支援課)

全ては健康を願う人々のために

わたしたちは社会・顧客と共生し、
 独自のサービスの提供を通じて新しい価値を共創し、
 世界の人々の医療と健康に貢献します

共創未来グループ
東邦薬品株式会社
 http://www.toho-yk.co.jp/

三菱東京UFJ銀行

保険・資産運用・住宅ローン等のご相談は
 各最寄の店舗までお気軽にご相談下さい。

- 長原支店 TEL: 03-3720-0171
- 横浜藤が丘支店 TEL: 045-971-2201
- 港北ニュータウン支店 TEL: 045-941-1512
- 深川支店 TEL: 03-3641-8301
- 烏山支店 TEL: 03-3307-3613